



セネガル国月報

2016年7月

在セネガル日本国大使館



主な出来事

内政

- 10日、与党連合 BBY とは異なる政党協力枠組み「連立外グループ」が立ち上げられた。
- 20日、ダカールにおいて移動閣議が開催され、サル大統領、ジョヌ首相以下閣僚らが出席した。

外政

- ンジャイ外相は、中国及びフィリピンの間で係争となっている南シナ海問題については当事者の交渉による解決が必要であるとの考えを示した。
- 16日、サル大統領はルワンダの首都キガリで開催された第27回 AU 総会に出席した。
- 20日から22日にかけて、ンジャイ外相は中国を訪問し、20日に王毅外相と会談した。
- 28日、ンジャイ外相はニューヨークにおいて開催された安保理公開討論「アフリカにおける平和構築」に出席した。

経済

- 世界経済フォーラムは、2016年のアフリカの経済成長見通しにおいてセネガルの成長率は6.5%と発表した。

内政

1 各政党の動き

- 10日、2017年の国民議会選挙及び2019年の大統領選挙を視野に、より多くの与党支持勢力を確保するため、与党連合 BBY とは異なる政党協力枠組み「連立外グループ」が立ち上げられた(11日 Observateur)。
- 30日、社会党(PS)の政治局は2017年の議会選挙に臨むにあたり、与党 BBY 連合及び他政党との連携の可能性について、同日より8月30日までの一か月間、全国の PS 党員及び組織内で調整を行った上、議事録を提出する旨発表した(8月1日 Le Soleil)。
- 30日、メディナ市における社会党(PS)党員の集会に、ハリファ・サル・ダカール市長、アイサタ・サル・ポドール市長、バンバ・サル・メディナ市長及びバルテルミ・ジャス・サクレクール市長らが参加し、2019年の大統領選挙へのサル同市長の立候補に対する期待の念が他市長らから述べられた。(8月1日 Le Soleil)。

2 ダカール移動閣議

- 20日、ダカール郊外ピキンにおいて第14回移動閣議が行われ、サル大統領はダカール州の投資計画のため、2016年から2018年にかけて、1兆8,000億 FCFA の予算を投じる旨発表した。主な計画として、警察署4か所及び交番2か所の新設、ルフィスクにおける開渠の改修、ダカール・ブレーズ・ジャーニュ国際空

港間をつなぐ地域高速鉄道(TER)の建設等(21日 Le Soleil)。

外政

1 第27回 AU 総会

- 16日, ルワンダの首都キガリで開催された第27回 AU 総会の際, 「農業における女性の自立を目指すプロジェクト」に関するハイレベル会合に出席したサル大統領は, アフリカ諸国は女性の自立のために更なる資金援助を行うべきであり, 特に農業における女性の活躍は経済の牽引力となる旨述べた(18日 Le Soleil)。
- 18日, サル大統領は, 次回AU総会において行われる AUC 委員長選挙にバチリー現国連中央アフリカ地域事務所代表(セネガル元大臣)が立候補する旨発表した(19日 Le Quotidien)。

2 安保理

- 28日, ンジャイ外相はニューヨークにおいて開催された安保理公開討論「アフリカにおける平和構築」に出席した(29日 Le Soleil)。

3 セネガル・中国関係

- 8日付当地 Le Soleil 紙の中で, ンジャイ外相は, 中国はセネガルにとって戦略的パートナーである旨述べつつ, 中国とフィリピンの間で係争となっている南シナ海問題については当事者の交渉による解決が必要であるとの考えを示した(8日 Le Soleil)。
- 20日から22日にかけて, ンジャイ外相は中国を訪問し, 20日に王毅外相と会談した(21日 Le Soleil)。

4 セネガル・仏関係

- 14日, クリストフ・ビゴ駐セネガル仏大使は, 仏国祭日に際したインタビューの中で, 9月までに, カズヌーヴ内務大臣, ル・フォール農業大臣, ヴァルス首相が相次ぎセネガルを訪問し, 年末迄にサル大統領が訪仏することを明らかにした(14日・15日 Le Soleil)。

5 セネガル・米関係

- 26日, テイエス州セネガル基地において, セネガル・米協力による米緊急介入部隊が2週間の準備演習を終えた。本演習には米兵200名及びセネガル・パラシュート部隊200名が参加した(27日 Le Soleil)。

6 第3回ダカール国際フォーラム

- 26日, ンジャイ外相出席の下, 当地において平和と安全に関する第3回ダカール国際フォーラム開催(12月5日及び6日)に係る公式発表が行われた。

経済

1 2016 年経済見通し

- 世界経済フォーラムは、2016 年のアフリカの経済成長見通しを発表した。セネガルの成長率は 6.5%とされ、コートジボワール(8.5%)、タンザニア(6.9%)に続く第 3 位 (11 日 Le Soleil)。
- 15 日、バ経済・財務・計画大臣は、2016 年のセネガル経済成長率は、6.6%になる見通しであると述べた (16 日 Le Soleil 他)。

2 インフラ/地域高速道路

- 22 日、仏系建設大手 Eiffage グループ、仏公益事業大手エンジー(Engie, 旧 GDF スエズ)及び仏防衛エレクトロニクス大手タレスのコンソーシアムがダカール・ブレーズ・ジャーニュ国際空港間をつなぐ地域高速鉄道(TER)の建設権を落札した(23 日・24 日 Le Soleil)。

(注)「セネガル月報」は、セネガルの報道を当館限りでまとめたものです。記事内容は、日本政府やセネガル政府の公式見解と異なる場合がありますが、当館では文責は負いかねますのでご了承下さい。 (了)